

令和4年度愛媛大学基金の収支について

1. 令和4年度 基金受入状況

(詳細は別紙1、2参照)

(参考)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
受入件数	1,526件	1,348件	2,975件
受入金額	197,997千円	126,760千円	163,843千円

2. 基金の主な取組

(1) 新たな特定基金の創設

1) データサイエンスみらい基金 (令和4年6月)

データサイエンスセンターの教育、研究、社会連携すべてにわたる活動の充実を目的に特定基金「データサイエンスみらい基金」を創設した。

2) 広報人材育成基金 (令和5年3月)

広報人材の育成及びそれらの活動環境を整備し、大学広報の充実に資することを目的に特定基金「広報人材育成基金」を創設した。

(2) 冠事業「中嶋家(中嶋洋及び先祖のおもひ)研究基盤整備支援事業」の創設

(令和4年10月) 【受入実績: 30,000千円】

本学の研究設備・機器の修理、修繕または改修による研究基盤整備に対し、中嶋洋様からご寄附の申し出をいただき、冠事業「中嶋家(中嶋洋及び先祖のおもひ)研究基盤整備支援事業」を創設した。

(3) 医学部創立50周年記念事業に係る寄附の募集

【受入実績: 50,809千円】

愛媛大学医学部は、令和5年に創立50周年を迎えるにあたり、50周年を記念した事業、式典を予定しており、本記念事業の成功を祈念した寄附を募集し多数のご寄附をいただいた。

(4) 相続・遺贈セミナーの開催

オンライン(動画配信/非同期型)によるセミナーを開催し多くの視聴につなげた。

視聴回数: 88回、総再生時間: 24時間 (令和5年4月末時点)

(5) 寄附者銘板の移設 (令和4年11月)

本学のステークホルダー(本学学生を含む)に広く認知してもらうため、地域と本学をつなぐ交流の場として整備された「E.U. Regional Commons(ひめテラス)」に寄附者銘板を移設した。

設置場所: ひめテラス 1F 玄関フロア ← 南加記念ホール入口

※開館時は、誰でも銘板を見ることが可能

3. 活用状況

(1) えみか夢基金

- ・ **地域定着促進特別奨学金**：3,600 千円（200 千円×18 人）
- ・ **就職活動（キャリア形成ハンドブック作成費用）の支援**：2,057 千円
- ・ **ひめテラスの施設・設備等整備費**：1,807 千円

(2) 未来教育基金

- ・ **修学サポート奨学金**：1,072 千円（268 千円×4 人）

(3) 医学部支援基金

- ・ **研究機器整備事業**：18,025 千円
- ・ **学生教育実習支援事業**：1,611 千円
- ・ **国際化推進事業**：1,352 千円

(4) 理学支援基金

- ・ **県内企業紹介誌作成費**：555 千円

(5) 古本募金事業

- ・ **学生用図書購入費**：100 千円

(6) 冠事業

（詳細は別紙 3 参照）

- ・ **太陽石油奨学金**：10,000 千円
- ・ **愛媛銀行海外留学応援奨学金**：1,000 千円
- ・ **コンピューターシステム株式会社 コロナに負けるな！学生応援奨学金**：2,864 千円
- ・ **関奉仕財団留学支援奨学金**：1,080 千円
- ・ **中嶋家（中嶋洋及び先祖のおもひ）研究基盤整備支援事業**：4,424 千円

<資料>

- ・ 令和 4 年度収支報告書（別紙 1）
- ・ 令和 4 年度月別寄附受入状況（別紙 2）
- ・ 令和 4 年度冠事業実績報告（別紙 3）
- ・ 寄附受入状況（別紙 4）

愛媛大学基金 令和4年度収支報告書

(単位：円)

事 項	前年度から繰入	基金受入額	基金活用額	次年度へ繰越	備考
一般基金	131,628,373	27,615,357	31,761,071	127,482,659	
えみか夢基金	131,628,373	27,615,357	① 31,761,071	127,482,659	
えみか夢基金	119,628,373	13,703,357	6,349,071	126,982,659	
その他	12,000,000	13,912,000	25,412,000	500,000	
特例基金	0	0	0	0	
特定基金	172,082,307	128,886,650	17,368,490	283,600,467	
未来教育基金	19,122,369	16,213,000	② 1,485,397	33,849,972	
若手研究者支援基金	5,362,021	7,054,000	262,465	12,153,556	
医学部支援基金	113,742,846	100,367,000	26,816,543	187,293,303	
医学部支援基金	100,878,898	49,558,000	③ 21,940,917	128,495,981	
三井住友コロナ対応応援寄附金	5,382,473	0	1,753,944	3,628,529	
医学部創立50周年記念事業	7,481,475	50,809,000	3,121,682	55,168,793	
基礎医学研究推進基金	1,755,278	766,000	10,983	2,510,295	
ユーカリ基金	20,699,630	1,940,150	10,091	22,629,689	
紙産業研究教育基金	4,500,660	121,000	4,380	4,617,280	
四国遍路研究基金	2,195,230	307,500	133,811	2,368,919	
附属学校園支援基金	1,214,555	264,000	35,020	1,443,535	
地域創生基金	2,435,759	51,000	15,450	2,471,309	
施設維持管理基金	450,115	176,000	0	626,115	
理学支援基金	603,844	1,624,000	④ 583,127	1,644,717	
データサイエンスみらい基金	-	2,000	11,071	11,990,929	
			⑤ △ 12,000,000		
広報人材育成基金	-	1,000	152	848	
その他基金活動	15,620,440	41,272,686	19,519,062	37,374,064	
財物	0	50,600	⑥ 50,600	0	
遺贈	0	0	0	0	
古本募金事業	366,560	142,086	⑦ 100,000	408,646	
クラウドファンディング	0	0	0	0	
冠事業	15,253,880	41,080,000	19,368,462	36,965,418	
太陽石油奨学金事業	10,000,000	10,000,000	⑧ 10,000,000	10,000,000	
愛媛銀行海外留学応援奨学金事業	1,500,000	0	⑨ 1,000,000	500,000	
コンピューターシステム株式会社	3,753,880	0	⑩ 2,864,460	889,420	
コロナに負けるな！学生応援奨学金事業	0	1,080,000	⑪ 1,080,000	0	
中嶋家（中嶋洋及び先祖のおもひ）	-	30,000,000	⑫ 4,424,002	25,575,998	
研究基盤整備支援事業					
基金運用益	941,570	222,186	789,210	374,546	
合計	320,272,690	197,996,879	69,437,833	448,831,736	

4年度末 累計受入総額	4年度末 累計活用総額
947,493,356	498,661,620

参考)

- ①地域定着特別奨学金18人(3,600千円) キャリア形成ハンドブック作成費(2,057千円), ひめテラス施設・設備整備(1,807千円) ほか
 ②修学サポート奨学金4人(1,072千円) ほか ③研究機器整備事業(18,025千円), 学生教育実習支援事業(1,611千円), 国際化推進支援事業(1,352千円) ほか
 ④県内企業紹介誌作成費(555千円) ほか ⑤えみか夢基金からの予算変更 ⑥国際交流会館用掃除機(51千円) ⑦学生用図書購入(100千円)
 ⑧奨学金21人(10,000千円) ⑨奨学金10人(1,000千円) ⑩奨学金45人(1,246千円) ⑪奨学金4人(1,080千円) ⑫研究基盤設備支援事業(4,424千円)

令和4年度月別寄附受入状況

愛媛大学基金 要称：愛大(あいだい)基金	参考 (R3年度)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般基金	20,348	644	1,759	2,402	4,377	123	1,222	1,758	1,226	7,837	2,627	2,032	1,613	27,615
えみか夢基金	20,348	644	1,759	2,402	4,377	123	1,222	1,758	1,226	7,837	2,627	2,032	1,613	27,615
特定基金	88,349	9,116	8,472	7,861	6,855	4,916	4,721	7,371	6,216	16,565	3,105	2,473	51,222	128,887
未来教育基金 (コロナ対応 緊急支援現学基金)	11,749 (2,493)	528	301	695	5,088	2,075	2,547	1,419	678	1,174	246	28	1,439	16,213
若手研究者支援基金	4,680	216	63	544	145	3	3	53	74	5,684	36	16	217	7,054
医学部支援基金 (医学部創立50周年 記念事業)	52,679 (7,704)	8,192 (7,740)	7,687 (7,525)	6,493 (4,639)	1,489 (1,422)	2,510 (1,488)	1,774 (1,700)	5,565 (5,371)	4,793 (4,721)	8,309 (8,055)	2,787 (2,755)	2,178 (1,033)	48,590 (4,360)	100,367 (50,809)
基礎医学研究推進基金	1,272	10	10	110	20	10	10	10	510	10	10	45	11	766
ユーカリ基金	3,688	53	18	13	23	8	3	3	53	1,222	20	38	486	1,940
紙産業研究教育基金	442	10	10	0	0	0	0	0	0	100	0	0	1	121
四国遍路研究基金	387	40	3	5	10	10	2	0	28	45	6	3	156	308
附属学園支援基金	221	17	30	1	20	30	10	0	70	21	0	5	61	264
地域創生基金	149	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	31	51
施設維持管理基金	102	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	146	176
理学支援基金	979	10	350	0	60	260	371	320	10	0	0	160	83	1,624
データサイエンス みらい基金	12,000	-	-	-	-	0	1	1	0	0	0	0	0	2
広報人材育成基金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
その他の基金活動	17,792	58	17	13	8	12	1,085	30,002	21	11	34	5	10,229	41,273
財物 [特例基金]	6,169	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51
遺贈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
古本募金事業	43	7	17	13	8	12	5	2	21	11	34	5	7	142
クラウドファンディング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冠事業	11,580	0	0	0	0	0	1,080	30,000	0	0	0	0	10,000	41,080
基金運用益	262	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	222	222
合計	126,760	9,816	10,247	10,275	11,239	5,050	7,027	39,130	7,463	24,412	5,765	4,509	63,064	197,997

※基金毎の毎月の表示は、四捨五入による整理。縦軸の合計及び横軸の計欄は、累計額を四捨五入し整理しており、表示上合致しないことがある。

(単位：千円)

参考 受入(累計)状況 平成28年度182,088千円,平成29年度96,432千円,平成30年度95,794千円,令和元年度84,580千円,令和2年度163,843千円,令和3年度126,760千円,令和4年度(本年度)197,997千円 累計947,493千円

税額控除対象事業

令和4年度冠事業実績報告

太陽石油奨学金事業

目的	ア) 学業に専念できるような環境づくりを支援 イ) 生産拠点のある愛媛県に立地する国立大学法人愛媛大学の人材育成機能を期待
奨学金の種類	給付型奨学金
給付人数	21人（法文学部夜間主の学生2人を含む）
給付金額	50万円（法文学部夜間主の学生は25万円）
支援総額	1000万円

愛媛銀行海外留学応援奨学金事業

目的	海外留学を行う学習・研究意欲のある学生が、留学先でより充実した環境下で勉学に励むことができるよう、海外留学に係る準備の支援
奨学金の種類	給付型奨学金
給付人数	10人
給付金額	10万円
支援総額	100万円

コンピューターシステム株式会社コロナに負けるな！学生応援奨学金事業

目的	ア) 外国人留学生の渡日経費支援 イ) 未渡日外国人留学生に対する財政支援
奨学金の種類	給付型奨学金
給付人数	ア) 26人 イ) 19人
給付金額	ア) 5月まで実費 6月以降7万円 イ) 5万円
支援総額	286万円





関奉仕財団留学支援奨学金事業

目的	外国人留学生や海外留学を希望する日本人学生が学業に専念できる環境づくりを支援するとともに未来を担う人材育成を支援
奨学金の種類	給付型奨学金
給付人数	外国人留学生 2人 日本人学生 2人
給付金額	外国人留学生 36万円 日本人学生 18万円
支援総額	108万円





中嶋家（中嶋洋及び先祖のおもひ）研究基盤整備支援事業

目的	研究設備・機器の修理、修繕または改修による研究基盤整備支援
支援総額	442万円

令和4年度中嶋家(中嶋洋及び先祖のおもひ)研究基盤整備支援事業 整備対象研究設備・機器一覧

整理No.	部門名	機器名(規格・社名)等	主な用途	整備の必要性・効果	機器等の写真	年間利用状況	取得金額(円)	取得日	修理完了日	金額(円)	整備の効果(詳細ならびに客観的にわかる数値(修理前後の利用件数の推移等))
1	物質科学研究支援部門	GCMS (QP2010UltraNC・島津)	質量分析	高真空を維持するためのターボ分子ポンプが故障し利用できない。既に利用者からの利用再開の問い合わせもきている。メーカーからは、年度末にかけて人員・部品の確保も難しくなるとの回答がきており早急に対応が必要である。 今年度の利用件数は増加傾向にあり、これから年度末に向かってさらに利用増が見込まれる。		2020年度 33件・118時間 2021年度 26件・90時間 2022年度12月時点 63件・183時間	9,936,000	2015/2/23	2022/12/27	755,700	本寄付金により迅速に修理が完了し、卒論・修論前の大事な時期に利用再開が可能となった。2022年度の利用状況は、77件・253時間となり、2021年度と比較して3倍近くに利用が増えており、今後も継続した利用が見込まれる。
2	物質科学研究支援部門	電界放出形走査電子顕微鏡(FE-SEM) 日本電子・JMS7001FA	試料表面の微細構造を観察する装置である。この電子顕微鏡を用いると10万倍程度の試料観察を行うことが可能であり、光学顕微鏡レベルの観察では確認できなかったさまざまな発見が出来る。	高真空を維持するため、整備・バックアップ電池交換等を2年おきに実施してきたが、資金難により2019年8月より実施できていない。このまま使用すると鏡筒内の高真空の維持が困難になり、電子銃の短命化につながるため早急に整備を行う必要がある。 整備により、共用機器として安定した運用が引き続き行われ、利用者への研究支援ができる。		2020年度:245件 2021年度:223件	22,500,000	2010/3/1	2023/3/3	754,314	修理後、建物改修・電気室工事により長期に及ぶ利用停止の期間があり、単純な利用件数の比較はできないが、延期していたメンテナンスを実施することができたため懸念されていたトラブルを事前に回避することができた。今後も共用機器として理学部・工学部・農学部・CMESの研究活動を支えることができていく。 2022年度利用件数は、302件であった。
3	遺伝子解析研究支援部門	DNAシーケンサー (Genestudio)	DNA塩基配列解析	年間400サンプル以上、学内および学外からの受託解析を行っているが、温度調整基盤が故障して利用を停止している。基盤の交換により再利用可能になる。遺伝子研究の基本的な解析装置であり早急に受託解析を再開するために修理が必要である。 整備により、学内外の分子生物学・生化学の教育研究に貢献する。		6研究室(1企業) ・約1000時間/年	7,236,000	2017/12/27	2023/2/17	737,000	修繕が完了してすぐ学外からの受託解析が2件(18サンプル)あった。学外からの受託は前年と変わらない件数であった。 利用を停止していた期間が長く、修繕が完了したのも年度末の卒論・修論終了後だったこともあり学内受託に関しては令和3年で72件で令和4年度で6件と少なくなった。修理前後及び例年と比較すると少なかったものの、修理完了後はこれまでに学内受託が28件あり順調に回復している。
4	医学研究支援部門	オートクレーブ (三浦工業 株式会社)	実験動物に使用する器具、機械の滅菌	適切な動物実験に必要な機器であり、導入から15年以上経過しており、突発的な故障や事故を未然に防ぐためにもオーバーホールが必要である。故障した場合、飼育機材等の滅菌量が減少し、供給が追いつかず、実験動物の飼育環境の悪化が懸念される。ユーザーにも多大な影響が及ぼされ研究に支障が生じる恐れがある。 整備により、高額な機器を安全に継続して使用することができ、感染実験で排出された器材の滅菌を滞りなく実施することができる。			15,592,500	2004/10/21	2023/3/8	809,721	本機は利用者が感染実験で排出した器材を滅菌するための機器で、今回のオーバーホール点検・電機部品交換によって、より安定的な滅菌作業が実施できている。施工後まだ1か月程度でありその稼働ペース(週1回程度)は変わらないが、短期的には今年度からの感染実験増加に伴う稼働ペース上昇(週2~3回)に対応することができ、長期的には10年後を見据えた研究活動の推進に多大な貢献を行うことができた。

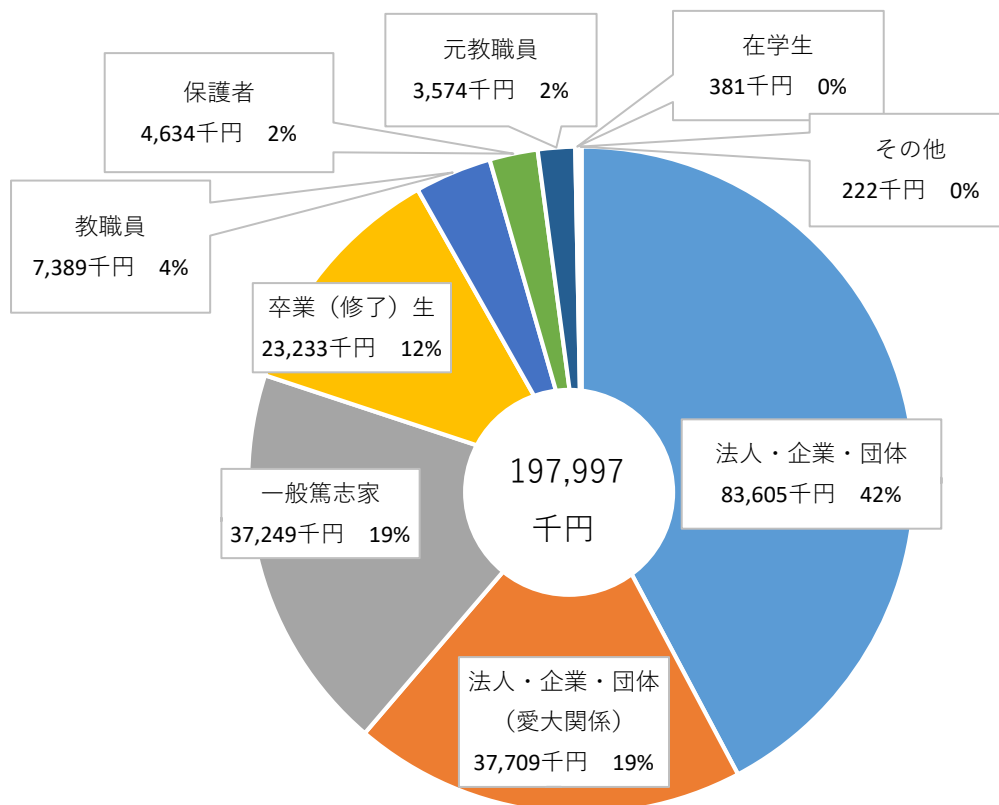
令和4年度中嶋家(中嶋洋及び先祖のおもひ)研究基盤整備支援事業 整備対象研究設備・機器一覧

整理No.	部門名	機器名(規格・社名)等	主な用途	整備の必要性・効果	機器等の写真	年間利用状況	取得金額(円)	取得日	修理完了日	金額(円)	整備の効果(詳細ならびに客観的にわかる数値(修理前後の利用件数の推移等))																																								
5	医学研究支援部門	マルチプレートリーダー FlexStation3 モレキュラーデバイス社	96ウェルプレートの吸光、蛍光、発光、時間分解蛍光の測定。	生命医学研究に緊用される実験装置で、一台で吸光、蛍光、発光、時間分解蛍光を測定できるマルチスベック装置で、2022年4月に故障するまでほぼ毎日稼働していた。共通機器のマルチプレートリーダーは、医学部キャンパス内では本機1台のみであるため、利用者の実験に支障をきたしており、修理時期等の問い合わせがある。 現行機種であり、メーカーサポートもまだ継続されると考えられ、修理によって今後も安定した利用が可能となる。		R3年度 497件 556回 R2年度 436件 472回 R1年度 382件 473回	11,266,500	2010/3/26	2023/2/10	508,200	マルチプレートリーダー FlexStation3 は2023年2月10日に修理が完了し、動作確認後に周知をしてからこれまでに4件(6回)の利用があった。例年、年度の切り替わり時期は利用が減少することもあり、故障前の利用ベース(令和1年度は平均約40回/月)にまでは至っていないが、FlexStation3でしかおこなえない(支援センター内に代替の機器がない)測定条件が多くあるため、今回修理を実施した意義は大きい。																																								
6	医学研究支援部門	レーザー顕微鏡	生物組織・細胞の小器官・抗原・タンパク物質など分布を二次元的・三次元的に視覚化する。	レーザー全てが通る収束レンズ部分(レーザーカプラ)の汚れにより、レーザー光が散乱して蛍光輝度が大幅に落ち、焦点の役目を果たさなくなる。クリーニング不可能、レーザーカプラを交換修理する必要がある。現在は本機器のスペックをまったく発揮できず、多くのユーザーに影響をきたしている。 全学施設で、全学の研究者が直接使用出来る器械である。整備により、研究データを一般の方にも見やすい三次元的な画像で公開することができる。		R3年度(3か月間故障) 163件 367時間 R2年度 232件 581時間 R1年度 259件 716時間	38,409,000	2008/10/15	2023/1/26	470,327	<table border="1"> <caption>カプラ交換前のレーザー出力</caption> <thead> <tr> <th>波長</th> <th>元</th> <th>Fin</th> <th>Fout</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>405nm</td> <td>39.2</td> <td>20.1</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>488nm</td> <td>15</td> <td>10.5</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>561nm</td> <td>20.9</td> <td>16.4</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>647nm</td> <td>9.3</td> <td>5.2</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>405,488,561,647nmともにレーザー出力(Fout)が改善されている。実際の同一条件で撮影した画像も改善されていた。</p> <table border="1"> <caption>カプラ交換後のレーザー出力</caption> <thead> <tr> <th>波長</th> <th>元</th> <th>Fin</th> <th>Fout</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>405nm</td> <td>39.2</td> <td>20</td> <td>8.3</td> </tr> <tr> <td>488nm</td> <td>15.4</td> <td>10.7</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>561nm</td> <td>21</td> <td>16.6</td> <td>11.2</td> </tr> <tr> <td>647nm</td> <td>8.3</td> <td>6</td> <td>1.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>特に561nmの数値及び画像の改善は顕著であった。</p>	波長	元	Fin	Fout	405nm	39.2	20.1	3.1	488nm	15	10.5	5.1	561nm	20.9	16.4	6.3	647nm	9.3	5.2	2.8	波長	元	Fin	Fout	405nm	39.2	20	8.3	488nm	15.4	10.7	7.2	561nm	21	16.6	11.2	647nm	8.3	6	1.7
波長	元	Fin	Fout																																																
405nm	39.2	20.1	3.1																																																
488nm	15	10.5	5.1																																																
561nm	20.9	16.4	6.3																																																
647nm	9.3	5.2	2.8																																																
波長	元	Fin	Fout																																																
405nm	39.2	20	8.3																																																
488nm	15.4	10.7	7.2																																																
561nm	21	16.6	11.2																																																
647nm	8.3	6	1.7																																																
7	医学研究支援部門	オートウェルガンマシステムAccuFLEX γ 7010	ガンマ線を測定する装置。10本のNaI(Tl)ウェル型シンチレーション検出器によるハイスルーブットモデル。ガンマ線を測定する実験や利用者や建物の放射能汚染時の検査などに使用している。	2022年10月にエラーが表示され、測定が行えないようになった。メーカーに一度事前確認してもらったところ、原因はおそらくセンサー劣化によるものとの診断がなされ、修理が必要となった。2009年購入の機器であり、10年以上経過している。本機器以外にガンマ線を測定する装置はなく、汚染検査やR1実験を行う上で必須な検出器であるため、必要性は非常に高い。		年間 約10件 100サンプル/件程度	8,809,500	2009/9/7	2023/1/30	113,190	マニピュレータ軸原点検出センサの故障によりエラーが発生していたが、センサの交換を行い、テストサンプル100本の測定を実施し、動作することが確認できた。ガンマ線核種による緊急時や日常の汚染検査体制を整えることができ、年度初めの4月の自主汚染検査として、31サンプルの測定を行っている。																																								
8	医学研究支援部門	3Dプリンター	PolyJet材料を用いた3Dプリンターで、医療分野で利用可能な高度な3Dモデルを作成	2022年11月にエラーが表示され、M3のリキッドサーミスターの部品交換修理が必要となった。愛媛大学では医療分野で利用可能な高度な3Dモデルを作成できる唯一の3Dプリンター。また、比較的新しい機種であるため今後の利用が期待できる。		過去4年 平均10件/年程度	19,418,228	2015/3/9	2023/2/3	275,550	修理後、正常に機能することを確認し、現在も正常に稼働中。修理完了から間もないことから、これまでの利用件数は0件。今後は学外受託も視野に、当該機器利用の増加を目指す。																																								
計										4,424,002																																									

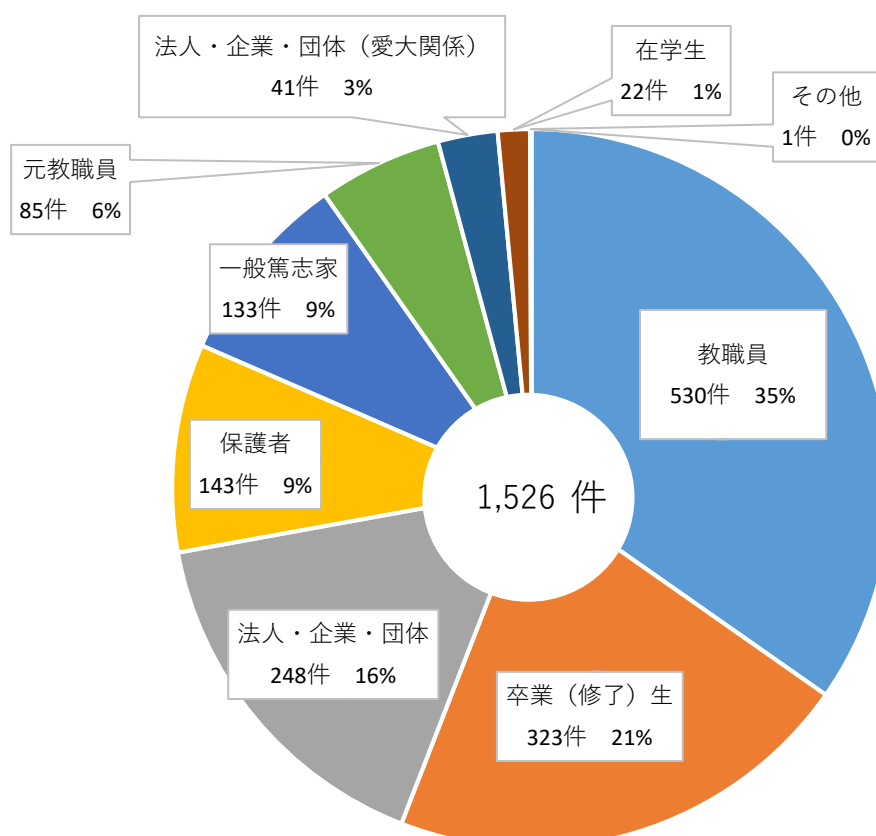
令和4年度予算額 5,000,000円
 令和4年度支出額 4,424,002円
 令和5年度繰越額 575,998円

令和 4 年度寄附者別寄附受入状況

寄附者別受入状況（金額）

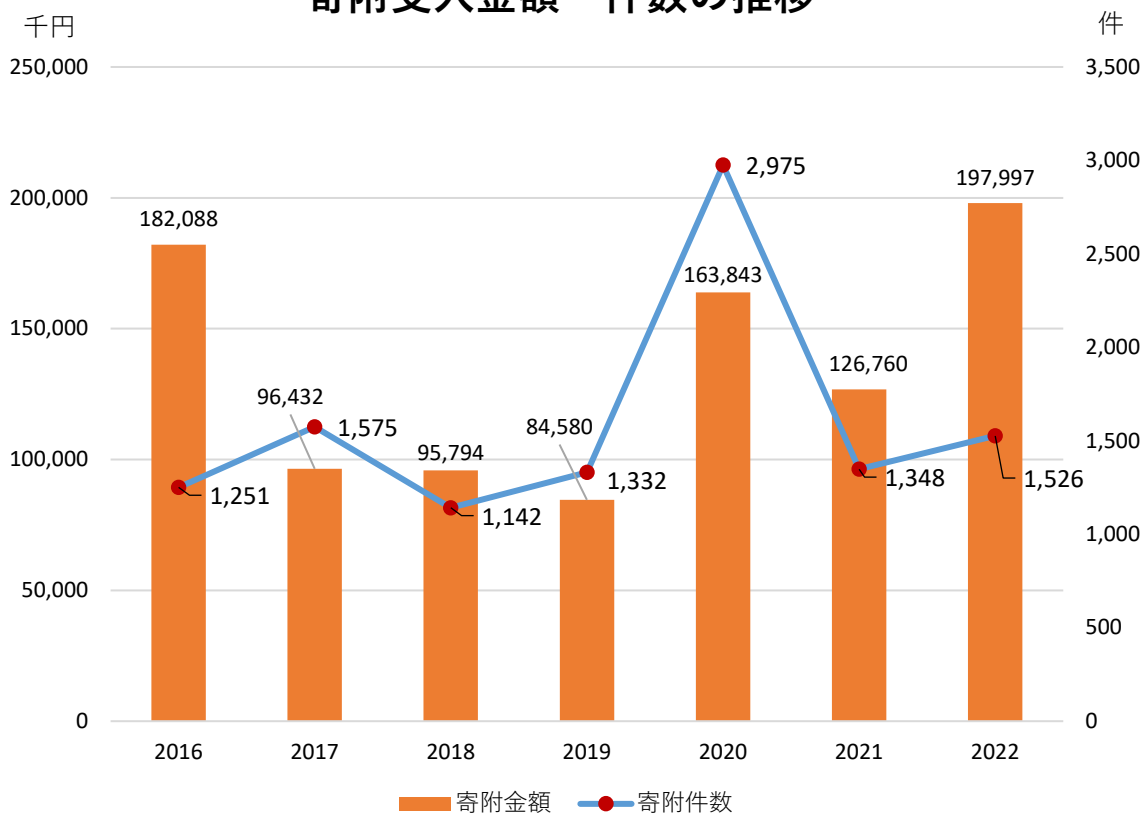


寄附者別寄附受入状況（件数）

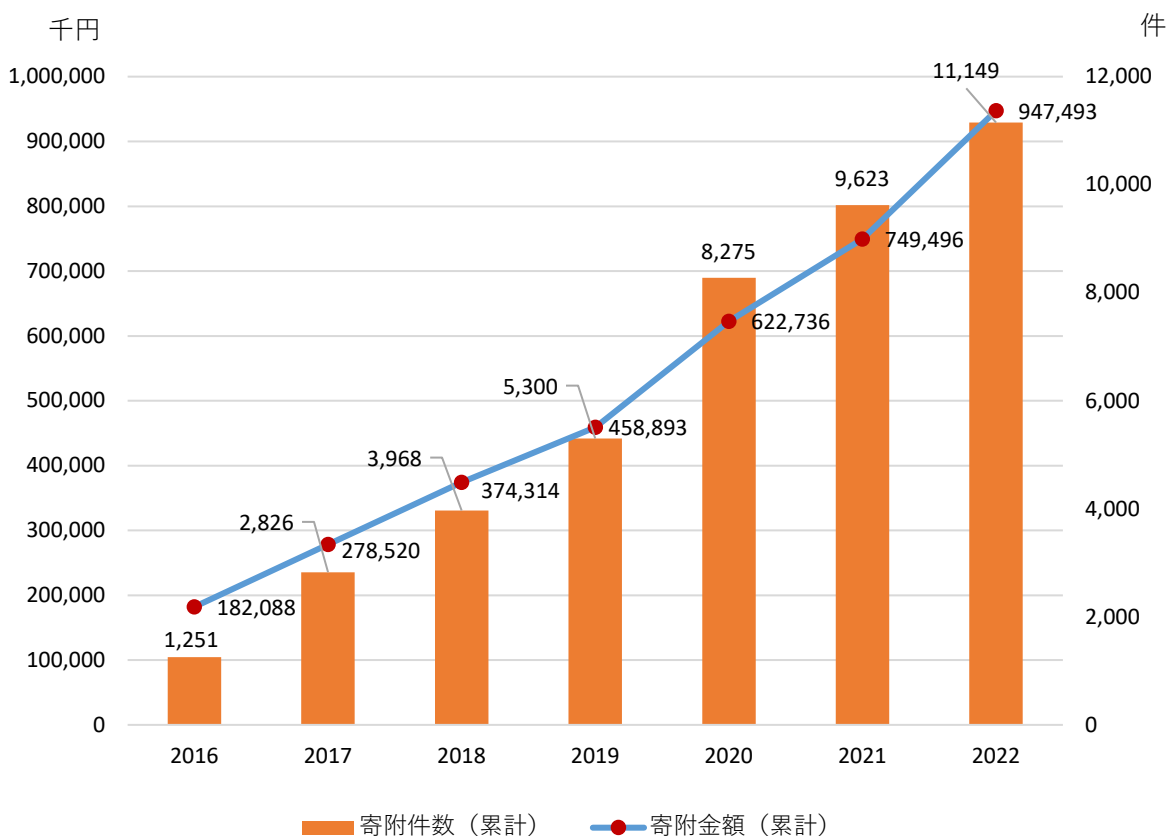


寄附受入状況の推移

寄附受入金額・件数の推移

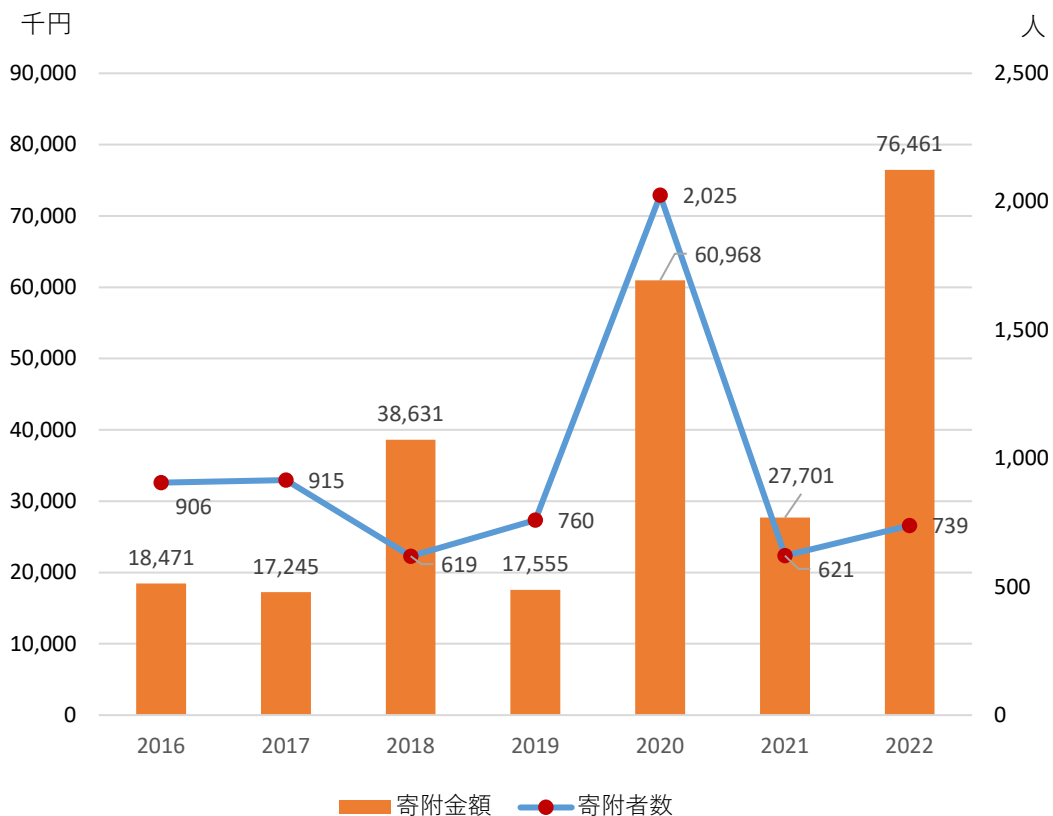


寄附受入金額・件数の推移（累計）



個人・団体からの寄附受入状況の推移（実人数）

個人からの寄附状況



法人・企業・団体からの寄附状況

